

事業所名		自立支援型放課後等デイサービス みずのき ステップ		支援プログラム		作成日		2025 年		7 月		1 日	
法人(事業所)理念		私たちは全ての子どものために愛と情熱と感動で社会に貢献してまいります。											
支援方針		日常生活能力の向上 対人関係・コミュニケーション力の育成 進学・就労への意識づけと準備											
営業時間		10 時 0 分から 19 時 0 分まで				送迎実施の有無		あり					
		支 援 内 容											
本人支援	健康・生活	一人ひとりの生活習慣を観察し、小さな「できた!」を積み重ねていきます。身だしなみや持ち物の準備、体調管理など、自分で行えることを少しずつ増やします。できた行動はすぐに認め、達成感につながるように支援します。日常生活の中で本人が意識して行動できるよう、タイミングをとらえて声をかけたり、わかりやすい見通しや手順を提示したりします。繰り返しの中で自立の芽を育て、自信をもって生活する力を養います。											
	運動・感覚	一人ひとりが楽しいと感じられる活動を通して、自然に体を動かし、心地よく過ごす時間を大切にします。苦手な動きや感覚にも、安心できる環境で少しずつ慣れていけるよう、無理のない範囲で取り組みます。小さな成功を見逃さず、できたことを一緒に喜びながら、次への意欲につなげます。日常の動作の中でも、うまくいった経験を増やせるよう、行動のきっかけをつくり、達成しやすいように支援していきます。											
	認知・行動	一人ひとりの「わかった」「できた」に合わせて課題の難しさや量を調整し、達成しやすいように環境を整えます。活動の前には見通しを伝え、終わったら振り返りの時間をとることで、自分で考え行動する習慣を育てていきます。できたことは具体的に言葉で伝えて自信につなげ、失敗したときもどうすればうまくいくかを一緒に考えます。											
	言語 コミュニケーション	「自分の気持ちを伝えるって楽しい」と思えるように、伝えやすい方法を一緒に探していきます。言葉だけでなく、表情や身ぶり、カードや絵なども使いながら、「伝えられた」「わかってもらえた」という経験を積み重ねます。思いがうまく伝えられたときには、その嬉しさや安心感を大切に、日々のやりとりの中で自然に伝える力を広げていきます。伝えたことにすぐに応えてもらえる環境も意識して整えます。											
	人間関係 社会性	グループ活動や人とのやりとりの中で、「一緒にいるって楽しい」「人と関わるってうれしい」と感じられる機会をつくります。よい行動ができたときにはすぐにほめたり、役割を与えたりして、その子の関わり方を自然に増やしていきます。困ったときには「どうすればよかったか」を一緒に考える時間を取り、気持ちを整理する手助けも行います。人と関わる中で得られる温かさや成功体験を通して、社会性の力を育てます。											
家族支援		兄弟、姉妹の関りや困りごとなど必要な情報をお伝えします。 保護者間で交流を図れるよう、茶話会や勉強会などの機会を設けます。				移行支援		ライフステージの切り替え意を見据えた、地域の生活の場や教育関係機関との交流と情報交換。 地域と繋がりながら日常生活を送るため、地域住民の方との交流。					
地域支援・地域連携		同一法人のみならず他法人との交流や地域行事への参加の機会を設けます。 地域活動などへの参加を行います。				職員の質の向上		・外部研修への参加 ・法人研修(年2回)					
主な行事等		季節行事 社会体験活動(農業体験など) 学習発表会											